

中西忍

「アート×ビジネス領域客員教授」

金田充弘

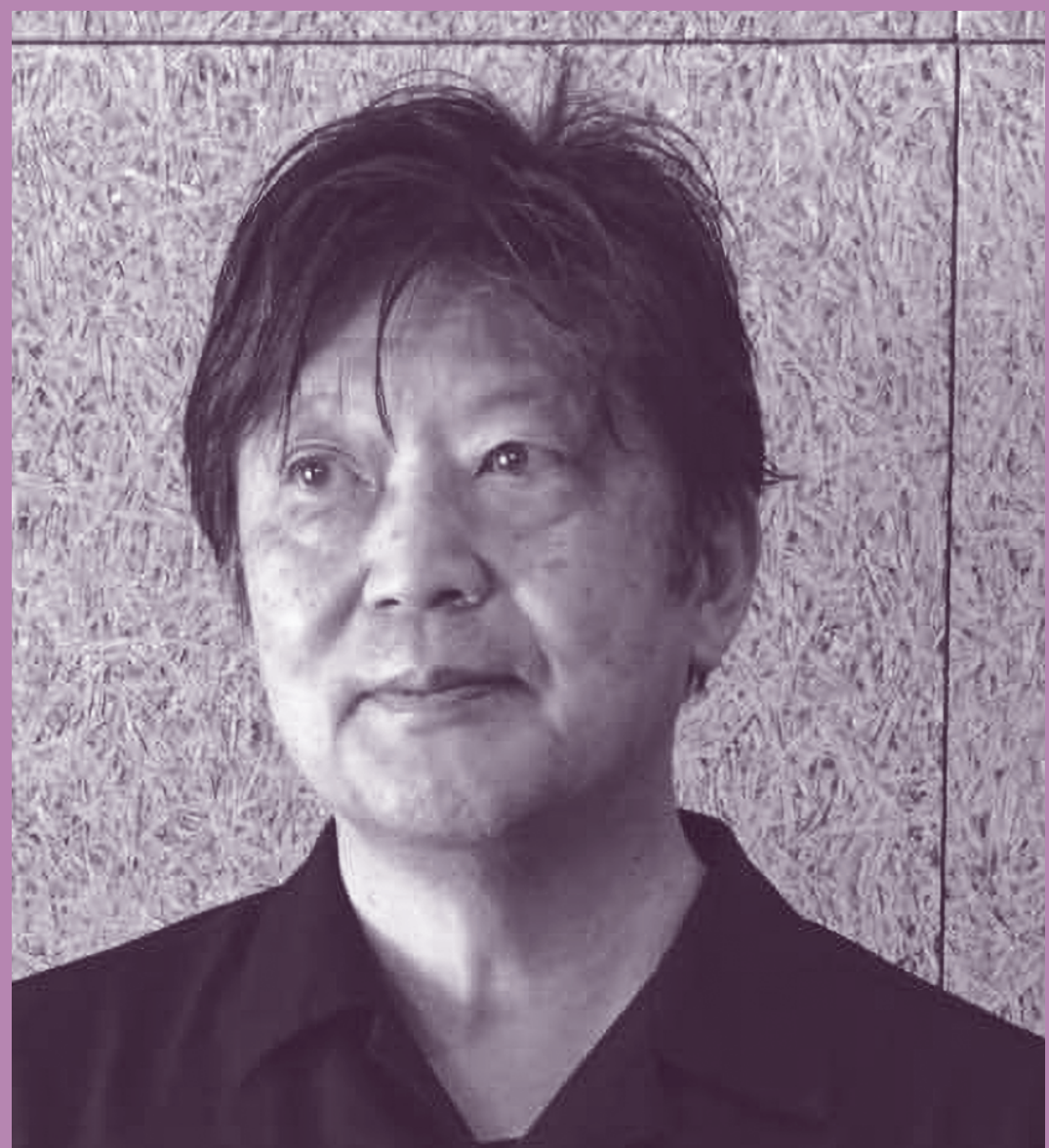
「建築科教授」

中村政人

「絵画科油画教授」

「巻頭」 私たちが日々暮らす都市やまちは、ほんの少し立ち止まるだけで、まったく違う表情を見せてくれます。誰かの営みが残した痕跡、身の回りにあるものの使い方の逸脱、予定調和から外れた不思議な光景など、それらはすべて、また名づけられていない「創造」のヒントかもしれません。

第2回講座では、アートプロジェクトや建築を通して、社会に新しい可能性を投げかける中西忍氏と、制度や構造の枠を軽やかに越えてまちと関わる構造エンジニア金田充弘教授による、対談です。異なる領域に身を置きながらも、「プロジェクトの背後にあるもの」に強く惹かれてきたお二人の活動は、「ビジネス」や「社会」にも深く関係しています。「企業や行政と手を組みながら、自身の美意識や問いを損なわずに実践するにはどうすればよいのか?」「アーティストやデザイナーが自らの手で社会にコミットし、場を立ち上げるには何が必要か?」などといった問いを検証するなかで、アートとビジネスの「健やかな関係」を探ります。ご興味のある方はぜひご参加ください。



→ 中西忍



→ 金田充弘

プロジェクトの 背後にあるもの

——アートとデザインが社会から逸脱すること

2025年5月15日[※] 17:50–19:20

東京藝術大学中央棟第2講義室

全学科学生対象

アートプロジェクト演習履修者 参加必須

主催＝芸術未来研究場 アート×ビジネス領域

要予約 (QRコードのリンク先にある予約フォームにてご登録ください)

